

## 令和5年度第1回西尾市介護保険地域密着型サービス運営委員会議事概要

開催日 令和5年10月20日(金) 午後1時30分から午後2時30分

場 所 西尾市役所 31AB 会議室

### 議事概要

1. 出席委員：神谷委員、筒井委員、日高委員、藤田ひさの委員、藤田正之委員、加藤久美子委員、山本委員、瀧本委員、西岡委員、鈴木委員、山田委員、酒井委員  
欠席委員：柵木委員、飯塚委員  
傍聴者：なし

### 2. 議題1 地域密着型通所介護事業所の新規指定について（医療法人高浜内科華楽）

質問①： サービス提供時間が分かれているが、どのように運営をしていくのか。

回 答： 午前と午後でサービス提供時間が分かれており、各時間で最大15名まで利用可能となっております。

質問②： 昼食の提供は予定しているか。

回 答： 昼食の提供はありません。

質問③： 昼食が提供されないと利用者家族の負担が大きいのではないか。

回 答： 事業所の意向として、自宅で入浴できず長時間のデイサービスが向いていない方に対して、入浴のできる短時間のデイサービスを行いたいということでした。

質問④： 送迎を行うということだが、2単位でのサービス提供なので1日に4回送迎は大変ではないか。

回 答： 車を3台保有しており対応可能とのことですが、今後利用者が増えていくと課題として検討していく可能性はあると思います。

意 見： 同法人が運営している通所リハビリテーションの事業所は1～2時間のサービス提供を1日に4回行っているなので、送迎のノウハウはあるのではないかと思う。

質問⑤： 消防の設備は問題ないか。

回 答： 特に問題ありません。

質問⑥： 浴槽設備が3つあり、入浴後にリハビリを行うとのことだが、入浴介助とリハビリを行うに当たって人員は足りているか。

回 答： 入浴設備3つを同時に稼働するかは不明ですが、職員の配置と利用者数から適切に対応するように伝えます。

また、介護職員が一人では介護職の方が休みの時に対応ができないと思いますので、人員を増やすように伝えてあります。

意見： 今までの事業所は入浴が必要だと長時間のデイサービスとなっていた。入浴が使える半日のデイサービスは運営が難しく今までなかったため、今回の事業所は利用者からのニーズはあると思う。

### 3. 議題2 第9期介護保険事業計画における地域密着型サービスの整備について

#### (1)認知症対応型共同生活介護の施設整備

##### 意見

- ・施設待機者数に関しては、サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームで待機している方もおり、施設に空きが出た際に入所の問い合わせをしても、現在の生活が安定していて入所する予定はないと言われることもあるため、緊急性が低い方も一定数いると考えている。

#### (2)地域密着型介護老人福祉施設の整備

##### 意見

- ・愛知県指定の大規模施設を含めると介護保険施設は充実していると感じている。また、サービス付き高齢者向け住宅が一部施設化しており、在宅介護の考えが薄れ、困ったら預けるという流れが出来てしまったと考えているため、新たに施設を増やすことは疑問に思う。
- ・働き手が増えることは考えにくく、大規模施設の新設は地域に対する影響が大きい。他市では労働者を外部から持ってくる等の仕組みを整備しているところがあるが、そういったものがなければ職員がおらず事業の継続が難しくなる可能性がある。
- ・高齢者数のピークは2050年頃となっているが、施設開設にあたっての資金を返済できる頃には高齢者数は減っていき定員が埋まらなくなることが予想されるため、新規開設する事業所はリスクが大きいと思う。

#### (3)その他の地域密着型サービスの基盤整備

##### 意見

- ・小規模多機能が西尾の中心・北部に偏っていて、一色、吉良、幡豆地区の方で小規模多機能使いたいときに送迎の観点等から利用が難しいため、南部方面に小規模多機能があると良いと思う。

### 4. その他

今回の運営委員会は2月の開催を予定しておりますが、新規開設予定等の議題がなければ開催はしません。開催の有無については市からご連絡させていただきますので、よろしくお願い致します。

以上